

「感染防止対策確認チェックシート」新旧対照表

変更前	変更後（緩和版）
7 参加者同士の間隔は互いに手を伸ばしたら手が届く範囲以上（2mを目安）に空けること。（休憩中を含む）	7 参加者同士は、互いに触れ合わない間隔を前後左右確保する。（休憩中を含む）
8 歌を控えるとともに、文字（紙）や録音した音源、マイク等を活用するなど、大きな声を出す機会を少なくする。	8 文字（紙）や録音した音源、マイク等を活用するなど、大きな声を出す機会を少なくする。
9 会話をする際は、正面に立つこと等を可能な限り避けることや、十分な距離を保つこと、マスクを着用することを徹底する。	9 会話をする際は、十分な距離を保ち、マスクの着用を徹底する。
12 息の荒くなるような運動は避ける。	（削除）
14 熱中症予防の観点から、こまめな水分補給や室温調整等を行う。なお、屋外で人と十分な距離（2m以上）を確保できる場合は、マスクを外す。	13 熱中症予防の観点から、こまめな水分補給や室温調整等を行う。
15 座席の配置や立ち位置は、対面ではなく、横並びにするなどの工夫をする。	（削除）
16 飲食では、大皿は避けて、個別に配膳するとともに、茶菓は個別包装したものとする。（飲食はできる限りしないことが望ましい。）	14 飲食では、大皿は避けて、個別に配膳するとともに、茶菓は個別包装したものとする。（飲食はできる限りしないか黙食が望ましい。）